

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、下記の概要に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあり得ます。その際は、速やかに大学ホームページで発表します。

令和4（2022）年度 国際学群入学者選抜概要【最終報（第3報）_令和2(2020)年6月30日発表】 → 令和3（2021）年6月25日改訂版

※ 詳細については、令和3(2021)年7月上旬に発行される学生募集要項で確認してください。

選抜区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	試験科目等	出願資格		試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点					出題方針・評価方針	
					出願資格や推薦基準	調査書の学習成績の状況				書類審査		個別学力検査				合計
										エントリーシート	調査書・実績報告書	プレゼンテーション	面接	小論文		
総合型選抜	20		無	■小論文 ■プレゼンテーション ■面接 ■書類審査（調査書等）	次の①から④のいずれかに該当し、かつ⑤を満たす者 ①日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和4(2022)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和4(2022)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する者 ⑤国際学群のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲を持ち積極的に取り組める者	問わない	本学	願書受付 2021年9月上旬 試験日 2021年9月25(土)-26日(日) 合格発表 2021年11月上旬	■専願とする。 ※スポーツ健康学科の総合型選抜との併願は認めない	100	100	100	100	400	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際学群の理解度などを評価します。 小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。 プレゼンテーション：①高等学校生活での実績、②将来の目標、③入学後の学習計画等をプレゼンテーションしてもらい、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学群の理解度を評価します。 面接：プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含めた個人面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学群の理解度を評価します。	
学校推薦型選抜	105		無	■小論文 ■面接 ■書類審査（調査書等）	【出願資格】 次の①及び②のすべてに該当する者が出願できます。 ①高等学校等を令和3(2021)年3月に卒業した者又は令和4(2022)年3月に卒業見込の者。 ②国際学群のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、国際学群の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。		本学那覇	願書受付 2021年11月中旬 試験日 2021年12月11日(土)-12日(日) 合格発表 2021年12月下旬	■専願とする。 ※スポーツ健康学科、看護学科の学校推薦型選抜との併願は認めない	100	100	100	300	書類審査：「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際学群の理解度などを評価します。 面接：個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学群の理解度を評価します。 小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。		
		一般推薦	70	無	■小論文 ■面接 ■書類審査（調査書等）	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和3(2021)年に卒業した者又は令和4(2022)年3月卒業見込の者	4.0以上			100	100	100	300			
		専門高校及び総合学科推薦	15	無	■小論文 ■面接 ■書類審査（調査書等）	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科（商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等）の高等学校を令和3(2021)年3月に卒業した者又は令和4(2022)年3月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和3(2021)年3月に卒業した者又は令和4(2022)年3月卒業見込の者	4.0以上			100	100	100	300			
		北部枠推薦	20	無	■小論文 ■面接 ■書類審査（調査書等）	【推薦基準】 高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者。 ①沖縄本島北部12市町村に所在する高等学校を令和3(2021)年3月に卒業した者又は令和4(2022)年3月卒業見込の者 ②令和3(2021)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者 ^{※1} で、高等学校を令和3(2021)年3月に卒業した者又は令和4(2022)年3月に卒業見込の者 ③高等学校を令和3(2021)年に卒業した者又は令和4(2022)年3月に卒業見込の者の保護者 ^{※2} 、配偶者又は一親等の親族が令和3(2021)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄本島北部12市町村に住所を有し居住している者 ^{※1} ※1 令和3(2021)年3月31日時点で既に1年以上の継続在住期間があることを指しています ※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする。 «沖縄本島北部12市町村とは・・・» 名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者 ^{※2} 、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者 ^{※2} 、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。	4.0以上			100	100	100	300			

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、下記の概要に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあり得ます。その際は、速やかに大学ホームページで発表します。

令和4（2022）年度 国際学群入学者選抜概要【最終報（第3報）_令和2(2020)年6月30日発表】 → **令和3（2021）年6月25日改訂版**

※ 詳細については、令和3(2021)年7月上旬に発行される学生募集要項で確認してください。

選抜区分	試験区分	募集人員	種別・人員内訳	大学入学共通テスト利用の有無	大学入学共通テストの利用科目	個別学力検査	出願資格	試験会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点										出題方針・評価方針	
											書類審査		個別学力検査		大学入学共通テスト							合計
											エントリーシート	調査書・実績報告書	小論文	英語	英語	国語	数学	地理歴史・公民	理科			
一般選抜	前期日程	125	A方式	90	有	<ul style="list-style-type: none"> ■国語 ■英語（リーディング・リスニング） ■地理歴史・公民から1科目を選択 * 2科目以上受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 ■数学から1科目を選択 * 2科目受験した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する。 ■理科から1科目を選択 * 理科については次のア又はイに記載された科目から1科目。ア：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目を選択(受験科目の組み合わせは問わない)イ：「物理」「化学」「生物」「地学」 ※アに記載された科目を2科目受験した場合は、その得点を1科目分として合否判定に利用 ※イに記載された科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に利用 ※アに記載された2科目とイに記載された1科目の両方を受験した場合、高得点のいずれかを合否判定に利用 	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■英語 ■書類審査（調査書等） * 英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。 	<p>令和4(2022)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和4(2022)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和4(2022)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 	本学 那覇 東京 大阪 福岡	願書受付 2022年 1月下旬～2月上旬 個別学力検査 2022年2月25日(金) 合格発表 2022年3月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。 	100	200	200	英語 300 (リーディング150 リスニング150)	200	200	200	200	1,600	<p>大学入学共通テスト： 高等学校教育における教科（英語、数学、国語、理科、社会等）の内容をバランスよく修得しているかを評価します。</p> <p>小論文： 小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際学群での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。</p> <p>英語（個別学力検査）： コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰの範囲におけるリーディング力とライティング力に関する問題を出題し、入学後の学習活動に必要な英語による課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。</p> <p>書類審査： 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際学群の理解度を評価します。</p>	
			B方式	35	有	<ul style="list-style-type: none"> ■英語（リーディング・リスニング） ■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。 * 3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する（理科①の場合は2教科・3科目）。 * 「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。 * 教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。（得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない）。 	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■英語 ■書類審査（調査書等） * 英語の出題範囲は、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰでリスニングは除く。 	<p>令和4(2022)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和4(2022)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和4(2022)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 	本学 那覇 東京 大阪 福岡	願書受付 2022年 1月下旬～2月上旬 個別学力検査 2022年2月25日(金) 合格発表 2022年3月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、小論文、英語及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。 	100	200	200	英語 300 (リーディング150 リスニング150)	400	1,200	<p>大学入学共通テスト： 高等学校教育における英語に加え、その他の教科から高得点の2科目を評価します。</p> <p>小論文： 小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文等を読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際学群での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。</p> <p>英語（個別学力検査）： コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰの範囲におけるリーディング力とライティング力に関する問題を出題し、入学後の学習活動に必要な英語による課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。</p> <p>書類審査： 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際学群の理解度を評価します。</p>				
一般選抜	後期日程	15		有	<ul style="list-style-type: none"> ■英語（リーディング・リスニング） ■国語、地理歴史・公民、数学、理科から2教科・2科目を選択。ただし、理科①を選択する場合は2教科・3科目となる。 * 3教科・3科目以上受験した場合は高得点の2教科・2科目を合否判定に利用する（理科①の場合は2教科・3科目）。 * 「国語」は大学入学共通テストの配点と同様200点満点、「地理歴史・公民」「数学」「理科」は200点満点に換算する。 * 教科・科目の利用方法 次の4教科から2教科を選択の上、当該2教科からそれぞれ1科目、合計2科目を合否判定に利用する。ただし、理科①の2科目を利用する場合、合計3科目とする。 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…10科目から1科目 「数学」…数学①の2科目及び数学②の4科目、計6科目から1科目 「理科」…理科①の4科目から2科目※、又は理科②の4科目から1科目 ※理科①から2科目を受験し、当該2科目が高得点の場合は、当該2科目を合否判定で利用する。（得点を1科目分とし200点満点に換算する。受験科目の組み合わせは問わない）。 	<ul style="list-style-type: none"> ■小論文 ■書類審査（調査書等） 	<p>令和4(2022)年度大学入試共通テストを受験した者で次の①から④のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> ①高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者又は令和4(2022)年3月卒業見込の者 ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和4(2022)年3月修了見込の者 ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ④その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和4(2022)年3月31日までにこれに該当する見込みの者 	本学 那覇	願書受付 2022年 1月下旬～2月上旬 個別学力検査 2022年3月12日(土) 合格発表 2022年3月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ■大学入学共通テストの成績、小論文及び書類審査で合否判定する。 ■「地理歴史・公民」「理科」について、第1解答科目、第2解答科目は問わない。 	100	200	英語 300 (リーディング150 リスニング150)	400	1,000	<p>大学入学共通テスト： 高等学校教育における英語に加え、その他の教科から高得点の科目について評価します。</p> <p>小論文： 小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、国際学群での学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。</p> <p>書類審査： 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」をもとに、高等学校教育の学習状況、国際学群の理解度を評価します。</p>						

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、下記の概要に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあり得ます。その際は、速やかに大学ホームページで発表します。

令和4（2022）年度 国際学群入学者選抜概要【最終報（第3報）_令和2(2020)年6月30日発表】 → **令和3（2021）年6月25日改訂版**

※ 詳細については、令和3(2021)年7月上旬に発行される学生募集要項で確認してください。

選抜区分	募集人員	大学入学 共通テスト 利用の有無	試験科目等	出願資格	試験 会場	願書受付期間 試験日 合格発表	備考	配点			出題方針・評価方針
								個別学力検査		合計	
								面接	小論文		
社会人特別選抜	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> ■事前提出型小論文 ■オンライン面接 ■小論文 ■面接 	次の①から③のいずれかに該当する者 ①日本の高校卒業又は日本国で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和4(2022)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ②日本国籍以外の国籍を有し、在留資格が定住者となっている者で通常の課程による12年の学校教育を修了し、令和4(2022)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない） ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和4(2022)年4月1日現在、社会人として5年以上経過し、年齢が満23歳以上の者（就職の有無は問わない）	オンライン 本一学	願書受付 2021年11月中旬 試験日 2021年12月18(土)-19日(日) 合格発表 2021年12月下旬		100	100	200	事前提出型小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。 オンライン面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学群の理解度を評価します。
帰国子女特別選抜	若干人	無	<ul style="list-style-type: none"> ■事前提出型小論文 ■オンライン面接 ■小論文 ■面接 	次の①②のすべてに該当する者 ①日本国籍を有する者 ②外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）又は令和4(2022)年3月31日までに卒業（修了）見込の者。ただし、最終学年を含め2年以上継続して外国の正規の教育制度に基づく学校教育を受けていた（いる）者とする	オンライン 本一学	願書受付 2021年11月中旬 試験日 2021年12月18(土)-19日(日) 合格発表 2021年12月下旬		100	100	200	事前提出型小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。 オンライン面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学群の理解度を評価します。
外国人留学生特別選抜	15	無	<ul style="list-style-type: none"> ■事前提出型小論文 ■オンライン面接 ■小論文 ■面接 	次の①から④のすべてに該当し、かつ⑤又は⑥のいずれかに該当する者で、本学入学後の在留資格が「留学」となる者。 ①日本国籍を有しない者。 ②出入国管理難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者。 ③修学に必要な日本語の能力を有する者。 ④外国の正規の学校教育における12年の課程を修了した者又は令和4(2022)年3月修了見込の者。 ⑤独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の「日本語」の受験について、次のいずれかに該当する者。 ア：「2020年度日本留学試験（6月実施）」を受験済みの者(中止) イ：「2020年度日本留学試験（11月実施）」を受験済みの者 ウ：「2021年度日本留学試験（6月実施）」を受験済みの者 エ：「2021年度日本留学試験（11月実施）」を受験済みの者 * 日本留学試験の「日本語」の得点が250点以上取得した者を対象に合否判定を行う。 ⑥独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する日本語能力試験N2以上合格した者。	オンライン 本一学 東一京	願書受付 2021年11月中旬 試験日 2021年12月18(土)-19日(日) 合格発表 2021年12月下旬		100	100	200	事前提出型小論文：小論文試験では、現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。 オンライン面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学群の理解度を評価します。
3年次編入学試験	15	無	<ul style="list-style-type: none"> ■事前提出型小論文 ■オンライン面接 ■小論文 ■面接 	次のいずれか1つに該当する者 ①大学を卒業した者又は大学に2年以上在籍し、60単位以上修得した者又は見込の者 ②短期大学を卒業した者又は令和4(2022)年3月に卒業見込の者 ③高等専門学校を卒業した者又は令和4(2022)年3月に卒業見込の者 ④専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1700時間以上であることを満たすものを終了した者(ただし、学校教育法第56条に規定する大学入学資格を有する者に限る)又は令和4(2022)年3月に修了見込の者 ⑤外国の正規の学校教育における14年の課程を卒業(修了)した者又は令和4(2022)年3月に修了見込の者 * 外国人留学生志願者は、日本留学試験(指定する試験実施日あり)の日本語の聴解・聴読解、読解、記述の合計点数が280点以上、又は日本語能力試験N1以上の取得者。	オンライン 本一学	願書受付 2021年11月中旬 試験日 2021年12月18(土)-19日(日) 合格発表 2021年12月下旬		100	100	200	事前提出型小論文：編入を希望する専門分野の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を1200字程度で論じてもらい、3年次編入学後の学習・研究活動に必要な課題理解力・分析力・表現力をもっているかを評価します。 オンライン面接：個人方式の面接です。「エントリーシート」、大学等在籍時の成績等の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力・表現力、国際学群の理解度に加え、編入を希望する専門分野を学ぶための基礎的な知識・技能を有しているかを評価します。